

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 12 月 7 日 (2006.12.7)

【公開番号】特開 2005-157822 (P2005-157822A)
 【公開日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-023
 【出願番号】特願 2003-396541 (P2003-396541)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 15/00 (2006.01)

G 0 6 F 21/20 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 9 C 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 15/00 3 1 0 E

G 0 6 F 15/00 3 3 0 B

G 0 6 F 13/00 5 1 0 A

G 0 9 C 1/00 6 4 0 E

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 10 月 20 日 (2006.10.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

指定したサービス処理装置が処理する処理対象データと、指定したサービス処理装置を特定するサービス識別子とを含み、クライアント端末から送信される、情報データを受信する受信手段と、

前記情報データを送信したクライアント端末が、所定の認証装置の認証を受けているか否かを判定する認証判定手段と、

判定の結果、未認証のクライアント端末が送信した情報データであった場合、

送信したクライアント端末及びその情報データに含まれるサービス識別子とに関連づけて、その情報データに含まれる処理対象データを、保持する保持手段と、

その情報データを送信したクライアント端末に対して、前記認証装置への認証要求を指示する認証要求指示手段と、

前記認証要求指示に対して、クライアント端末から認証済み報告通知を受けるのを待って、前記保持手段に保持した処理対象データを、そのサービス対象データに関連づけられたクライアント端末から送信されたデータとして、そのサービス対象データに関連づけられたサービス識別子に基づき特定したサービス処理装置に提供する提供手段と、

を備える通信制御装置。

【請求項 2】

指定したアプリケーション処理装置が処理する処理対象データがボディ領域に書き込まれ、かつ指定したアプリケーション処理装置のアドレスがヘッダ領域に書き込まれた P O S T メソッドを受信する受信手段と、

前記 P O S T メソッドを送信したクライアント端末が、所定の認証サーバの認証を受けているか否かを判定する認証判定手段と、

判定の結果、未認証のクライアント端末が送信した P O S T メソッドであった場合、

送信したクライアント端末及び指定したアプリケーション処理装置のアドレスとに関連づけて、そのPOSTメソッドのボディ領域に書き込まれた処理対象データを、保持する保持手段と、

そのPOSTメソッドを送信したクライアント端末に対して、前記認証サーバへの認証要求を指示するリダイレクトを行うリダイレクト手段と、

リダイレクトに応じて、クライアント端末からGETメソッドによる認証済み報告通知を受けるのを待って、前記保持手段に保持した処理対象データを、その処理対象データに関連づけられたクライアント端末から送信されたデータとして、その処理対象データに関連づけられたアドレスに基づき特定したアプリケーション処理装置に提供する提供手段と、

を備える通信制御装置。

【請求項 3】

クライアント端末からのアクセスを制御する通信制御手段と、アクセスしてきたクライアント端末によって指定されたアプリケーションサービスのサービス処理を実行するサービス処理手段と、を備えるアプリケーションサーバにおいて、

前記通信制御手段は、

前記サービス処理手段がサービス処理する処理対象データと、指定されたアプリケーションサービスを特定するサービス識別子とを含む情報データを受信する受信手段と、

前記情報データを送信したクライアント端末が、所定の認証サーバの認証を受けているか否かを判定する認証判定手段と、

判定の結果、未認証のクライアント端末が送信した情報データであった場合、

送信したクライアント端末及びその情報データに含まれるサービス識別子とに関連づけて、その情報データに含まれる処理対象データを、保持する保持手段と、

その情報データを送信したクライアント端末に対して、前記認証サーバへの認証要求を指示する認証要求指示手段と、

前記認証要求指示に対して、クライアント端末から認証済み報告通知を受けるのを待って、前記保持手段に保持した処理対象データを、そのサービス対象データに関連づけられたサービス識別子に基づき特定したアプリケーションサービスのサービス処理を実行させるために、そのサービス対象データに関連づけられたクライアント端末から送信されたデータとして、そのデータをサービス処理手段に提供する提供手段と、

を備えるアプリケーションサーバ。

【請求項 4】

受信手段が、指定したサービス処理装置が処理する処理対象データと、指定したサービス処理装置を特定するサービス識別子とを含み、クライアント端末から送信される、情報データを受信する受信工程と、

認証判定手段が、前記情報データを送信したクライアント端末が、所定の認証装置の認証を受けているか否かを判定する認証判定工程と、

判定の結果、未認証のクライアント端末が送信した情報データであった場合、

保持手段が、送信したクライアント端末及びその情報データに含まれるサービス識別子とに関連づけて、その情報データに含まれる処理対象データを、保持する保持工程と、

認証要求指示手段が、その情報データを送信したクライアント端末に対して、前記認証装置への認証要求を指示する認証要求指示工程と、

提供手段が、前記認証要求指示に対して、クライアント端末から認証済み報告通知を受けるのを待って、前記保持手段が保持する処理対象データを、そのサービス対象データに関連づけられたクライアント端末から送信されたデータとして、そのサービス対象データに関連づけられたサービス識別子に基づき特定したサービス処理装置に提供する提供工程と、

を含む通信制御方法。

【請求項 5】

指定したサービス処理装置が処理する処理対象データと、指定したサービス処理装置を

特定するサービス識別子とを含み、クライアント端末から送信される、情報データを受信する受信手段、

前記情報データを送信したクライアント端末が、所定の認証装置の認証を受けているか否かを判定する認証判定手段、

判定の結果、未認証のクライアント端末が送信した情報データであった場合、送信したクライアント端末及びその情報データに含まれるサービス識別子とに関連づけて、その情報データに含まれる処理対象データを、保持部に保持させる保持手段、

その情報データを送信したクライアント端末に対して、前記認証装置への認証要求を指示する認証要求指示手段、

前記認証要求指示に対して、クライアント端末から認証済み報告通知を受けるのを待って、前記保持部が保持する処理対象データを、そのサービス対象データに関連づけられたクライアント端末から送信されたデータとして、そのサービス対象データに関連づけられたサービス識別子に基づき特定したサービス処理装置に提供する提供手段、

としてコンピュータを機能させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明に係る通信制御装置は、指定したサービス処理装置が処理する処理対象データと、指定したサービス処理装置を特定するサービス識別子とを含み、クライアント端末から送信される、情報データを受信する受信手段と、前記情報データを送信したクライアント端末が、所定の認証装置の認証を受けているか否かを判定する認証判定手段と、判定の結果、未認証のクライアント端末が送信した情報データであった場合、送信したクライアント端末及びその情報データに含まれるサービス識別子とに関連づけて、その情報データに含まれる処理対象データを、保持する保持手段と、その情報データを送信したクライアント端末に対して、前記認証装置への認証要求を指示する認証要求指示手段と、前記認証要求指示に対して、クライアント端末から認証済み報告通知を受けるのを待って、前記保持手段に保持した処理対象データを、そのサービス対象データに関連づけられたクライアント端末から送信されたデータとして、そのサービス対象データに関連づけられたサービス識別子に基づき特定したサービス処理装置に提供する提供手段と、を備える。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明によれば、未認証のクライアント端末が送信した情報データであった場合でも、その情報データに含まれる処理対象データを、保持手段に保持しておき、そのクライアント端末からの認証済み報告通知を受けるのを待って、提供手段が、保持手段に保持した処理対象データを、そのサービス対象データに関連づけられたクライアント端末から送信されたデータとして、そのサービス対象データに関連づけられたサービス識別子に基づき特定したサービス処理装置に提供することができる。これにより、例えば、クライアント端末は、情報データを送信した際に、未認証であった場合でも、認証を受けた後、改めて同一の情報データを送信する手間が省け、利便性の向上を図ることができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明に係る通信制御装置は、指定したアプリケーション処理装置が処理する処理対象データがボディ領域に書き込まれ、かつ指定したアプリケーション処理装置のアドレスがヘッダ領域に書き込まれたPOSTメソッドを受信する受信手段と、前記POSTメソッドを送信したクライアント端末が、所定の認証サーバの認証を受けているか否かを判定する認証判定手段と、判定の結果、未認証のクライアント端末が送信したPOSTメソッドであった場合、送信したクライアント端末及び指定したアプリケーション処理装置のアドレスとに関連づけて、そのPOSTメソッドのボディ領域に書き込まれた処理対象データを、保持する保持手段と、そのPOSTメソッドを送信したクライアント端末に対して、前記認証サーバへの認証要求を指示するリダイレクトを行うリダイレクト手段と、リダイレクトに応じて、クライアント端末からGETメソッドによる認証済み報告通知を受けるのを待って、前記保持手段に保持した処理対象データを、その処理対象データに関連づけられたクライアント端末から送信されたデータとして、その処理対象データに関連づけられたアドレスに基づき特定したアプリケーション処理装置に提供する提供手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

本発明によれば、アプリケーション処理装置が処理する処理対象データがボディ領域に書き込まれたPOSTメソッドを送信したクライアント端末が、所定の認証サーバの認証を受けていなかった場合に、認証要求のためのリダイレクトがなされたとしても、保持手段が、POSTメソッドのボディ領域に書き込まれた処理対象データを保持し、提供手段が、クライアント端末からGETメソッドによる認証済み報告通知を受けるのを待って、その処理対象データをアプリケーション処理装置に提供する。よって、例えば、処理対象データがボディ領域に書き込まれたPOSTメソッドを送信したクライアント端末が、所定の認証サーバの認証を受けていなかった場合に、認証要求のためのリダイレクトがなされたとしても、その処理対象データは、破棄されることなく、アプリケーション処理装置に提供されるため、クライアント端末は、同じ処理対象データがボディ領域に書き込まれたPOSTメソッドを再度送信する手間が省け、利便性の向上につながる。